（松本地域）

令和5年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	プラスチックごみ削減事業
事業主体 （連絡先）	松本市 松本市丸の内3番7号
事業区分	⑸ 環境保全、景観形成
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2，311，596円（うち支援金：1，385，000円）

事業内容

【アルパッケ】

【アクアスポット swee】

1　テイクアウト容器リユースシステム構築事業

テイクアウト用使い捨てプラスチック容器の廃棄量を削減するため、「アルパッケ」運営事業者と業務委託契約を締結し、市内でのリユース容器シェアリングサービスの事業化を図っているもの

令和5年度は、事業拡大のためのプロモーションを実施

2　マイボトル利用促進事業

マイボトルの普及・啓発のため、信州大学との連携により、マイボトル専用無料給水設備「アクアスポット swee」を市内5か所（市立博物館、なんなんひろば、まつもと市民芸術館、ゆめひろば庄内、沢渡バスターミナル）に追加設置（累計15か所）

事業効果

1　テイクアウト容器リユースシステム構築事業

業務委託期間中のアルパッケ利用回数＝642回

▸ごみ削減効果：30g×642＝19,260g

▸CO2 削減効果：19,260g×排出係数 2.76tCO2/t＝53,157.6gCO2

※1 回の利用ごとに同等容量の使い捨てプラ容器（30gと仮定）を削減したと仮定

※CO2 削減効果は、削減したプラごみ焼却による部分のみを数値化

2　マイボトル利用促進事業

▸「アクアスポットswee」新規設置 5 か所の使用水量合計＝4,618L

▸R3、4年度設置10か所も含めた R5年度使用水量の合計＝48,374L

上記使用水量が、500ml ペットボトルの購入から転換されたものと仮定

→ペットボトル96,748本分の削減に寄与

▸ごみ削減効果

96,748本×45g＝4,353,660g（4.3t）

※資源物も市の総ごみ量の積算に含む。

▸CO2 削減効果

96,748本×排出係数81.7gCO2/本＝7,904,311.6gCO2

※ペットボトル（リサイクルした場合）1 本あたりの CO2 排出係数
https://www.petbottle-rec.gr.jp/more/reduction_co2.html

【目標・ねらい】

2050 ゼロカーボンシティの実現に向けた、プラスチックごみを削減する様々な取組みの展開による、市民の意識啓発

※自己評価【　B　】

【理由】

本事業により、一定量のプラごみ削減及び温室効果ガス排出削減につなげることができた。

アクアスポットsweeの使用水量も堅調に推移しており、市民のライフスタイルの転換に寄与しているものと推察される。

今後の取り組み

テイクアウト容器リユース事業は、新型コロナウイルス感染症の行動制限が緩和されたことによる生活様式の変化に合わせ、今後はイベントでの利用等、新たな利用形態の構築により更なる利用拡大を図る。

マイボトル利用促進事業は、アクアスポットsweeの追加設置や広報等これまでの取組みを継続しつつ、新たにインバウンドをターゲットにした PR の実施について検討していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある